



日本聖公会 北関東教区時報

発行所 日本聖公会 北関東教区文書部
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町2-172 電話 048-642-2680

神の「しかし、それでも」

司祭 ダビデ 齋藤 徹



私は大学生の頃、大きなガソリンスタンドでアルバイトをしていました。日中には10人近いスタッフが常駐していて、お客さんを迎えて注文を聞く人、給油する人、窓を拭く人、整備作業をする人、洗車する人など、担当に分かれていました。働き始めて日が浅いうちは接客と給油と窓ふき、洗車の手伝いが中心ですが、半年、一年と働きながら色々なことを教わる中で、次第に整備を担当する日が増えていきました。

私は高校生の時にもガソリンスタンドでアルバイトをし、多少の整備経験がありましたので、すぐに整備作業に慣れていきました。同時期に働

始めたスタッフよりも早く整備を担当するようになり得意になっていました。そこでの整備作業の方法は、オイル交換やタイヤのパンク修理など、簡単な作業はひとりで行いますが、資格が必要な難しい整備や複数の作業を同時に頼まれた時には、数人で作業にあたるようにしていました。そして最後に整備士の資格を持つスタッフが最終チェックをするわけです。

ある日、整備作業を終えた時に受けたチェックで、整備士スタッフから私の作業の落ち度を指摘されました。その落ち度は本当にちょっとしたこと、車の整備自体に影響があるようなことではありませんでした。しかしその整備士スタッフに「力量以上の事はできなくてもいい。でも、できることは絶対に手を抜くな。『お前はちゃんとやせているんだ』と厳しく叱ら

れ、しばらく整備作業から外されました。若い時でしたので、その後ちょっとふてくされてしまいました。今思えば、信頼されていること、そしてその重みをちゃんと受け止め、その時をしっかりと過ごす自分であればよかったと感じています。

創世記に登場するアダムとエバは、蛇にそのかさされるままに神から禁じられていた木の実をとって食べてしまいます。しかもその木の実は「食べると必ず死んでしまう」(創世記2章17節)と告げられていたものでした。結果、アダムとエバは裸でいることを知り、いちじくの葉で身を覆い、神の顔を避けるようになります。それは命の与え主である神の前で、ありのままの姿では立ち得なくなった背きの出来事でした。そして二人はエデンの園から追い出されます。しかし、それでも、神は、アダムとエバの命を奪うことはなさいませんでした。神は、「必ず死んでしまう」と告げていたのに…。さらに神は、二人にいちじくの葉よりも善い皮の衣を作って着させ

ます。背いた二人の命を奪わずに生かそうとする神、二人が持っているもの以上の善いものをお与えになる神の姿が浮かび上がってきます。いかに神が人を想っておられるか、与えた命を信頼しているか、そのメッセージが心に響きます。私たちの命は、神に想われているのです。

(志木聖母教会牧師)

若枝

「必ず共にいる神」

主教 ゼルバベル 広田 勝一

2018年を迎えました。近年、年度初めに聖句目標を定め、その一年を過ごしています。今年には「わたしは必ずあなたと共にいる。このことこそ、わたしがあなたを遣わすしるしである」(出エジプト記3章12節 新共同訳)です。

毎朝目を覚ますとこの聖句が響いてきます。特に前半は明快な言葉で、力づけられます。2年前には「恐れるな、わたしはあなたと共にいる。」イザヤ書43章5節を聖句目標に挙げました。「恐れるな」と「共にいる」、この相互関係が聖書の中にしばしば出てきます。今年には「恐れるな」ではなく「必ず」に力強さを感じます。

用いられています。今年の12月には、新たに「聖書協会共同訳」が発行されます。そこでは「わたしはあなたと共にいる」と訳され、「必ず」がなくなりません。他の翻訳でも「わたしは(が)あなたと共にいる」と訳しているものも複数ありますが、「必ず」がなくなるのは残念です。

もう少し内容に入りますと、これは旧約聖書の原文の「キー」という接続詞をどのように解するかにあります。この語は単なる接続詞でなく、強調として用いられる場合がありますので、ここはやはり「必ず」を入りたいところです。文語訳の「我かならず汝とともにあるべし」も、長年多くの人々に親しまれてきました。

続く3章14節、新共同訳で「わたしはある。わたしはあるという者だ」と訳されている有名な箇所は、「わたしがいるのだ。確かにいるのだ」とも解されます。このような文脈からも、私は「必ずあなたと共にいる神」として受け止めます。私たちは、この神から遣わされます。モーセのような大役はできませんが、神の小さな使者、遣わされた者として、神の使命の一部を担うことは可能です。

旧約の民を取り巻くオリエントの神々は、遠く離れた対象としての存在であり、共にいてくださる神ではありません。聖書が語る神の特徴は、まさにこの共にある姿です。民の苦しみ、痛みをしっかりと見、聞き、知る神です。この神が降ってきて、民を救い出し、導きます。その神が、私たちを押し出し、派遣します。押し出す神は、共におられる神であり、私たちの派遣の背後にしっかりと立つ神です。それも、どのような状況にあっても「必ず」です。

この確信に立ち、私たち一人ひとりのこの一年の歩みが、神に導かれ、祝福された時であるようお祈りいたします。

土浦聖バルナバ教会聖堂外壁補修工事

フランシス 飯島 博之

市街地の中心部にありながら、静穏な城址公園の内堀に接する旧武家屋敷跡に土浦聖バルナバ教会があります。現聖堂は1930年に完成し、C.S.ライフスナイダー主教の司式により礼拝堂聖別式が行われました。土浦初のコンクリート建築であったため、見学者が多かったと伝えられています(『北関東教区七十年史』)。

面の傷みに加え、教会内部の壁の塗装に水しみや剥がれが発生する状況も生じていました。発生する状況も生じていたが、着任間もない岸本望執事が聖堂の歴史的・文化的価値と手遅れになる前に保存対策をとる必要性を説かれ、今回の外壁補修工事が臨時堅信受領者総会で決断されました。聖堂建築当時の雰囲気損なわないようにとの方針の下で補修と塗装が行われた結果、祈りの場にふさわしい落ち着いた仕上がりになりました。

その後、聖堂は部分的補修を繰り返しつつ、大水害による床上浸水(1941年)や東日本大震災にも耐えてきましたが、外壁の本格的な修理がなされたという記録や形跡はありません。近年、外壁表

また今回、聖堂内の一隅に当教会の歴史的な写真や品々を展示するメモリアルコーナーを整備しましたが、礼拝堂聖別式の記念写真にライフスナイダー主教と共に写る若き日の祖母の姿を見つけました。諸先輩の愛した教会を受け継ぎ、信徒一同で大切に守り、次の世代に渡したいという思いを新たにしています。



(土浦聖バルナバ教会)

聖歌集勉強会 「詩編を歌う」

司祭 パウロ 鈴木 伸明

2018年1月13日、北関東教区聖歌集勉強会が大宮聖愛教会で行われ、三教会から合計9人が参加しました。今回もオルガニストとして立教新座中学校・高等学校オルガニストの永瀬真紀さんがご奉仕くださいました。

今回は、「詩編を歌う」と題しての勉強会で、聖餐式において旧約聖書と使徒書の間を用いられる詩編について学びました。

この詩編は祈禱書165頁のルブリック(説明書き)、「使徒書の前にその日にふさわしい詩編を用いてもよい」との記述に従い用いられているもので、旧約聖書のみ言葉を聴き、その内容を黙想する意味で詩編を用います。黙想を目的としていることから、原則として「栄光は父と子と聖霊に…」の栄光の歌は用いませ

ない意味合いでの原則です。旧約聖書と使徒書の間で詩編は、北関東教区の教会で唱えているところが大半です。これを歌ってみようというのが今回の主旨でした。この詩編を歌ってみると、旧約聖書のみ言葉が心へ染み渡り、黙想が一段と豊かになるのを実感することが出来ます。

歌い方は、第一に、日本聖公会聖歌集後半の部にサービスマニージャックがあります。

この中には旧約聖書と使徒書の間でも用いることができる曲譜が全部ではありませんが備えられていて、練習不要ですぐ用いることができる曲譜も多くあります。また歌う場合は前述の通り、「栄光の歌」は用いて構いません。

第二に、サービスマニージャックに曲譜が備えられていない場合は、①単音で歌う、②詩編二重線前の最後の一文を一音あげて歌い、詩編最

後の一文字を一音下げる、③S2-1に当てはめて歌う、とよいと思います。S2-1は、伝統的な曲譜になり、多くの詩編で応用が可能です。午後は、詩編に代えて用いることができる聖歌を紹介されました。例えば、「主の母聖マリヤ日」は詩編に代えて聖歌235番を用いることができます。

現状、唱えることが大半の旧約聖書と使徒書の中の詩編を、各教会において歌うのに挑戦していただければと願います。歌う上で不明な点がありましたら、ご遠慮なく北関東教区礼拝音楽委員会までお尋ねください。

今回は2018年7月14日(土)10時半より、大宮聖愛教会で行う予定です。企画が決まりましたら各教会へお知らせいたします。多くの皆様のご参加をお待ちしています。また勉強会の内容につきまして、ご希望等ございましたら、北関東教区礼拝音楽委員会の鈴木伸明司祭、越智容子執事までお知らせください。

各教区人権担当者の集いに参加して

マルコ 谷川 誠

各教区人権担当者の集いは、2017年12月7日(土)8日にナザレ修女会及び狭山市を会場にして行なわれた。各教区に人権担当者が置かれたのは、日本聖公会総会議場における「部落差別発言」が発端で深刻な反省から、日頃からの差別に対する理解と学びを怠らぬためと承知している。他教区では、人権委員会として活動しているものもあり、社会部の働きとして動いている教区もある。

日本聖公会全体としての、管区人権委員会の取り組みは、部落差別問題のほか、ハンセン病に関わる学び、ヘイトスピーチ、ハラスメント、女性の地位の問題、人権セミナーや新任人権研修会の企画開催、主教会や総会における人権問題啓発の学びの立案など多岐にわたっている。

今回の集いは、各教区の人権の取り組みの報告と分かち合いがあり、それぞれの教区に存在する人権に関わる課題

を共有した。

研修は鈴木慰さん(元・管区人権問題担当委員)による「狭山事件」の解説、また事件現場となった狭山周辺のフィールドワークが行われた。どのようにして冤罪事件が形成されてしまうのか、検察の調査に対する疑問を一つひとつ取りあげて、反証していく話が印象深かった。

この事件の根っこには部落差別があり、私たちの中に存在し、ともすれば隠されてしまっている差別意識の存在を注意深く見つめ続けなければならぬことを改めて気づかされた。

教区の人権に関わることは、草津に栗生楽泉園があることで、ハンセン病者に対する関わりや歴史と、回復者との交流の場が与えられていることを忘れてはならない。

今のところ、北関東教区では人権担当者が任命されているのみで、特別な活動はしていない。人権を侵害する数々の問題とどのように向き合っていくべきなのか、またどのように人権問題の啓発活動を展開して行くのか、教区の皆さんの知恵をお借りしたい。

(教区人権担当)

大宮聖愛教会

連載

み言葉の礼拝⑨

教会暦

特祷をもって「参入」が終わり、「み言葉」へと移りますが、特祷、み言葉は共に、教会暦と深く結びついていきますので、教会暦について述べます。

現在の教会暦は、降臨節第1主日から始まり、降臨節前主日で終わりますが、初代教会では、主キリストの復活の出来事を記念する復活日とその出来事を1週毎に繰り返し記念する主日(日曜日)のみが祝われていました。復活日を定めるについては、ユダヤ暦の過越祭がニサン月の14日であること、しかし復活が日曜日であったことから、論争が生じ、最終的には、第1回ニケヤ公会議(325年)まで決着がつきませんでした。復活日が定まると、使徒言行録に基づき、聖霊降臨日、昇天日が守られるようになり、さらに4世紀に、エルサレム教会の主の受難を記念する礼拝が伝わり、その影響で、聖週の

特別な礼拝が守られるようになりました。

当時、洗礼は復活日の深夜の聖餐式で行われていたもので、洗礼志願者の準備と訓練のために、大斎節が設けられ、ローマ帝国の国教になった後は、すべての信徒が大斎節を守るようになりました。こうして主イエス・キリストの受難と復活、そして聖霊降臨日という復活日を中心とする教会暦が完成します。これらはユダヤ暦に起源を持っていますので、移動祝日となります。一方、主の受肉(降誕)を祝う習慣が、3世紀頃から一部の教会が始まり、4世紀には全教会が祝うようになり、その日に選ばれたのは、異教(ミトラ教)の太陽神の誕生日、またローマ帝国の冬至祭でした。太陽暦と関わっていますので、固定祝日となります。降誕日、顕現日が大きく祝われるようになると、大斎節にならって降臨節が、降誕と再臨の準備の期節として設けられます。こうして教

会暦は、復活日を中心とする期節と降誕日を中心とする期節の二つの中心を持つこととなります。

1990年祈祷書で、教会暦は、大きく改定されました。二つの中心については何らの変更もありませんが、顕現後と聖霊降臨後、すなわち祭色で「緑」の期節は、主イエスの言葉と行いを、福音書を順番に継続的に朗読することによって、黙想することができるようになりました。この暦は、第2バチカン公会議以降のローマ・カトリック教会の暦に多くを負っていますが、それを一部改定したアメリカ聖公会の暦を日本聖公会は全面的に採用しました。

主の受肉と降誕、言葉と行い、受難と死、復活と昇天、聖霊降臨、そして再臨というキリストの出来事を、わたしたちは教会暦をおして記念しているので、わたしたちの救いは、このキリストの出来事の中にあるからです。

(司祭 木村 直樹)

洗礼おめでとう

とこしえの平和を祈りつつ

2017年11月5日

大宮聖愛教会

カタリナ 田村 圭都

2017年12月10日

立教学院聖パウロ礼拝堂

イシドールス

牧迫 隼

2017年12月24日

榛名聖公会

レオ

ルシア

須田 昌弘

須田 柚希

堅信おめでとう

2017年10月12日

水戸聖ステパノ教会

マルタ

菊池 輝子(94)

2017年11月22日

川越基督教会

バルナバ

内田 輝昭(81)

2017年12月11日

大宮聖愛教会

ベタニヤのマリア

萩原真佐子(90)

2017年12月28日

土浦聖バルナバ教会

モニカ

安田智恵子(83)

2017年12月10日

立教学院聖パウロ礼拝堂

イシドールス

牧迫 隼

エリザベス 鈴木 信子

2018年1月11日

土浦聖バルナバ教会

マリア

飯田 てる(97)

2018年1月13日

川越基督教会

モニカ

松本 操(91)